日刊 昭和21年6月1日（除日曜）第三種郵便物認可　昭和24年2月28日 運輸省特認第233号　いわき民報　夕刊　昭和31年1月4日（水曜日）第2950号

夕刊
いわき民報
発行所
平市田町六三
いわき民報社
編集部 電381
広告専用 1222

伸び行く工業石城

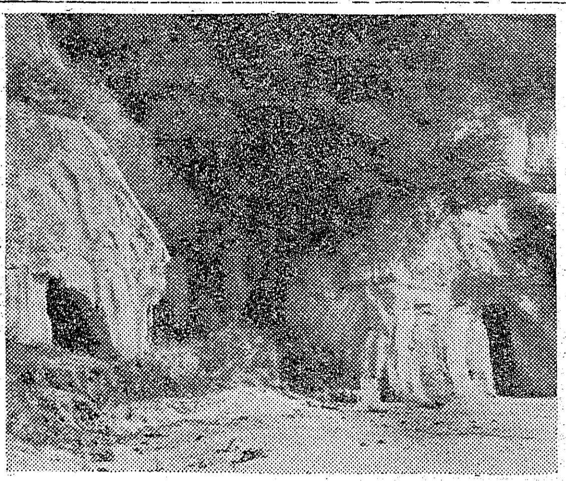
本年中には認可か

常磐炭鑛の製鹽工場計畫

常磐炭鉱が平市に製塩工場を建設するという計画は大要次のようなものであるが、昨年七月五日建設省に認可申請を出し、本年六月から操業の見込みを樹てゝいたもの、これが果して年内一杯まで認可されるかどうか、ちよつと困難のむきもあるが、常磐としては年内までなんとか認可を得るべく専売公社、通産省など関係方面に猛運動を展開することになつた。

先ず政府の製塩対策の大綱をみると、国内で使用する食料塩だけは国内生産でまかないをつけ、工業用の塩は輸入品であてようとする計画で、食料塩としての必要量は七十万屯といわれ現在の生産量はまだ四十万屯前後で目標高にはほど遠い現状。ところで常磐炭鉱が製塩工場を企画するに至つたのは三井、三菱、住友の旧財閥三社が三井は九州大牟田に昨年四月、三菱は長崎に同五月、住友が北海道登別に同六月それぞれ年産二万五千屯の規模で操業が認可されたゝめ、豊間沼ノ内海岸から濃度の強い海水を利用、自家生産の低品位炭を活用して同じ二万五千屯の規模を以つて近代的な加圧式、真空式を採用、企業を展開することになつたもの。ところが以上の三社が認可を得るまでにはザツト一年間を要した事実からみて本年一杯までに認可がおりれば上々だというのが関係者の一致した観測である。それに会社側の見解では製塩事業というものは資力をかければそれだけコストの安い塩が出来るが、資力にとぼしいと矢張り生産費がかゝり採算倒れの心配があるとして常磐の場合は三社の成果をみた上で実施してもそう遅くはなかろうというのがその意向であるようだ。結局磐城市の新日本化学で行つている製塩事業は操業一年目でやつとその成果の端緒をつかんだくらいで近代的製塩事業の至難さを物語つている。特に問題となるのは製塩技術者で日本ではその数が少ないだけに三社でも技術者の物色には相当頭を痛め、常磐でもこの技術者の選定、それに火力発電所の建設が当面の大事業だけに資金の点など障害は数多いようである。

常磐の生産計画は年産二万五千屯で将来は五万屯台まで能率をあげる計画だが、資本金一億円総工費五億六千万円。敷地五千坪、うち建坪千三百坪。常磐では五カ年間に原価を償却する計画であるが、塩は一屯当り一万三千六百円だから年間二万五千屯の生産量なら三億四千万円の売上高となる。だが初年度から目標の二万五千屯の実績をあげることは困難で、現に年産二万五千屯を目標にしている磐城市の新日本化学では操業一年目でやつと一万二千屯、本年からは一万三千屯の生産見込みがついたというから加圧式製塩法の至難さが判る。常磐はこの加圧式の機械、七百平方米のもの一基のほか、真空式は六百五十平方米のもの二基に七百平方米三基の合計五基を設備する計画。加圧式というのは熱に圧力を加えることによつて熱度を保持して製塩する方法で真空式は日本で古から行われているもの。なお平市では常磐から依託され不足分の敷地一町二反余の買収にかゝり、旧ろう中に八反余を解決残りは一月一杯まで換地により解決する見込みである。諸橋市長もこの工場誘致には力をいれ常磐炭鉱の本社に建設を急ぐよう陳情してきたが、本社ではすでに各種機械の注文もした模様で認可を待つだけだが、要は認可の時期が何時になるかという点で市当局は同問題には楽観的である。



來年末に操業開始

火力發電、住宅二百も建つ

県が総力を結集し誘致に努力した一大火力発電所は見事勿来市植田町に設置に確定し、旧ろう十六日東京常磐ビル六階事務所で創立総会が開かれ資本金十億円の常磐火力共同株式会社が時代の脚光を浴び誕生を見た。投資の内訳は左の通り。

▼東京電力二億五千万円
▼東北電力二億五千万円
▼常磐炭鉱三億三千四百万円
▼古川好間五千五百五十万円
▼大日本炭鉱四千三百五十万円
▼宇部炭鉱三千七百万円
▼高萩炭鉱三千万円
▼戸部炭鉱三千万円

重役の顔触れは左の通り選任された。

社長未定、会長菅礼之助（東京電力社長）専務中島征帆（元通産省公益事業局長）常務取締役中村豊（常磐炭鉱常務）取締役高井亮太郎（東京電力）同内ケ崎五郎（東北電力社長）同大越新（常磐炭鉱社長）同新海英一（古河炭鉱社長）監査役岩川与助（大日本勿来鉱業所長）顧問寺田一（東京電力火力部長）同斎藤俊夫（常磐炭鉱調査部長）

設立の内容は昭和三十年度に於て資本金二億五千万円の会社を設立し三十一年度に二億五千万円を増資し整地及び建物、冷却水道を設備し更に十九億五千万円を借入し機械を据付し、三十二年度には五億の増資と十四億五千万円を借入合計四十四億円で諸機械の据付に着手し、十一月中に完了し試運転を行つて十二月中に操業開始の順序となつている。

この電力は七万キロワットで東京電力と東北電力で二分の一宛の配分となつており、将来十万キロワットの見込み使用石炭は常磐炭田産出の低品位炭三、五〇〇カロリーのもの三一、〇〇〇屯が消化される。この納入内訳は

常磐炭鉱	二一、四〇〇屯
古河	三、三〇〇
大日本	一、一〇〇
宇部	一、二〇〇
高萩	二、〇〇〇
戸部	二、〇〇〇

納入単価は発電所着一屯一、二五〇円

工場敷地は植田町の岩間、佐糠両地域内の湿地帯三万坪で鉄道引込み線は植田駅から石塚と東田部落の山岸を縫つて新六号国道に至る即ち此処が立体交叉となつて軌條が敷設されるのである。

この大規模な工場の建設によつて将来勿来市は如何様に伸展していくか…先ず工場の建設と相俟つて従業員は約三百名を要するといわれ尠くとも二百戸の社宅が新築される。この敷地は岩間、佐糠、金山、新堤防内（植田土木事務所前面の空地）の四カ所が有力な候補地と見られている。

前記の通り三十二年十二月から操業が開始されるから三十二年度から固定資産税が市に入る事になる初年度は尠くとも六、七百万円、一年毎に尻上りして十年目に全額即ち七、八千万円という莫大な資産税が転がり込む勘定で勿来市にとつては、唯一の財源である。斯くの如く勿来市は電気と水、石炭に恵まれている関係日ならずして瓦斯化工業がぼつ興し一大化学工業地帯となつて、植田の新堤防内の五万余坪の広大な畑地は数年を経ずして、住宅街と化し勿来市の将来こそ彌が上に繁栄するものと見られその第一歩を踏み出したワケである。

【写真は火力発電工場に冷却用海水を送る力所旧岩間の隧道を掘り下げて鉄管を敷設し自然流下、最後にポンプで工場に送水する。なおこの隧道は十年前岩間から小浜へ砂利を軌道で搬出し更に小名浜へ輸送されていたもの】

天氣は下り坂

週間天氣豫想

小名浜測候所では四日から十日までの週間天気予想を三日次の通り発表したが「気温は温く、四、五両日は雨または雪の天気で海上は荒れる」

四日から天気は降り坂となり、五日はグズつき九日もグズつく見込みで、その後二、三日は季節風型の天気。気温は向う一週間のうち六日だけは低目だが、全般的に高目。降雨、降雪は四日遅く雨となり五日も雨か雪の天気だが六日には回復する。また七、九両日も小雪の降るところがある。海上は五、六日は荒れ模様で九、十日も風波が高い。

磐城市土木委會

磐城市土木委員会は四日午前十時から開き野田集会所の入札業者指命につき協議した。

四倉漁港委會

四倉町漁港委員会（委員長佐藤仲氏）では五日午後一時から委員会を開き、高潮によつて倒壊した狐磯燈台の件について協議する。

好天に惠まる

正月の三日間大賑い

○…晴天に恵まれた正月三日間は小春日和のような温かな日が続き新年の装いをこらした年始客が往き交い、平駅の乗降客とバス利用者は延べ三十五万人といわれ平市内の人出は歳末と変らない賑わいだつた。

○…しかし新生活運動のためか労組が催す集團新年挨拶や虚礼廃止のためか、戦後甚しかつた泥酔者の往行が影をひそめ、警察官のごやつ介になつたものも少くハイヤーの利用も多く落ちついた新年風景だつた。

○…年末年始の大売出しで平市内は年末の三十日から正月三日にかけてザツト六千万円の金が落ちているだろうと金融関係では見ている。

○…一方商店街では確かに相当な人出だつたが纒つた買物が少く映画館と食堂は大繁昌、一人平均の使用額は僅かなものだつたといつているが、好天候と人出に恵まれた歳末、年始だけに新年は気分的にも好い正月だつたとホクホク顔だつた。

磐城消防副團長

磐城市小名浜消防團では三日附で副團長に佐藤重信氏を選任した。

天気予報

四日

「今晩」北東の風のちには稍強まつて、雨山添地方は雪の降るところもある。

「明日」北東の風稍強く、雨で同じく山添地方では雪が降る。海上は今晩遅くから明日一日は風雨が強く荒れ模様だから漁船は注意を要する。

定評ある
呉服店
謹賀新年
三幸
平・三電284 1248

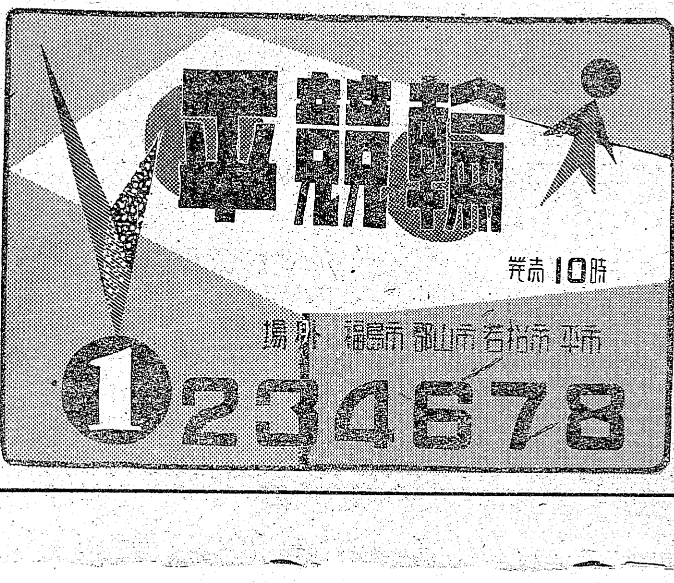
謹賀新年
株式会社
㊀材木店
取締役社長 滝口豊
平市五丁目電二九〇・二六二
平市禰宜町 電五五六

謹賀新年
平市映畫館組合

世界館	館主 鈴木寅次郎	支配人 鈴木栄三郎
東映劇場	館主 島田勝吉	支配人 富田正之輔
ひかり座	社長 堀江正門	専務 眞根井嘉敏
平館	社長 島田勝久	支配人 安部元吉
聚樂館	館主 飯田近治	支配人 菊地直次
民衆劇場	館主 恵原猪万夫	支配人 鈴木剛

創立三十周年記念
年末年始出血大賣出し 31年1月15日まで
コロムビアラジオ1台（16・800円）現金お買上の方に
プレヤー1台無料進呈!!
コロムビアレコードプレヤー78廻転（SP）45廻転（EP）両用
EP―45現金正価
5800円
コロムビア高級五球スーパー
R―55型 現金正価
16800円
★台数に制限ありお早くおいで下さい★100万円景品付東北ラジオ祭抽籤券進呈！★高級ラジオ1台15000円以上現金お買上の方には高級アイロン1台無料進呈！
日東商會 平市二丁目 電428

うまい！青星ソース



祖國印ゴム製品
平五 電五六
袋屋本店

ナショナルラジオ
6回払（現品先渡）
平三 三幸

碧い目から見た石城

（中）

故國（ノルウエー）と似ている日本

小名濱は第二の故郷

フランク・コングズテン氏

私の故国ノルウエーと日本はよく似ております。小名浜ではサンマが沢山獲れますがノルウエーではニシンがよく獲れます。どちらも大変美味しい魚ですね。サンマはよく頂きます。サンマケーキと云うのはバターやお砂糖を入れて焼くのですが日本の皆さんも作って見てはどうですか。ノルウエーではクリスマスの二十四日から正月までは国中がお休みです。日本の正月より一足早くお正月を祝うわけですね。それにしても大変楽しい正月が同じ場所で二度もあるのは変ですね。新旧に分けてそれぞれ別の正月をやるのですがこれを全国一斉に一回の正月で済む方法はないものでしょうか。そこへ行くとノルウエーはキリスト教が国教になっているのですよ。五十二年に来日して以来相馬市に一寸寄ってからはずっと小名浜に居りますが小名浜は暖かくてよい土地です。景色もよいです。私の見たところでは石城ッ子は一般に親切な方ばかりで感謝しております。私を囲むグループが親切だからでしよう。国情がよく似ているし又私も日本に来たのですから小名浜を〃第二の故郷〃と思って石城を愛しています。ノルウエーより暖かくノルウエーからはるばる商船が横浜などへ来ますので極東向けに特別番組のラジオ放送が毎日ありますから夜はそのラジオを聞いてノルウエーの様子を知ることが出来ます。だからちっとも淋しくないし将来も皆さんと一緒に手をとって生活したいと考えております（ノルウエー人、宣教師、現住所磐城市神渡二八）

磐城丸印度洋へ

マグロ漁を目指して

磐城市県水試所属の本県漁業指導船磐城丸（四七五トン）は本県遠洋漁船の今年のトップを切って二日正午静岡県清水港から船出した

今度の航海には石井保船長ら三十四名が乗組んで印度洋のマグロ漁場に行く予定で漁場到着は今月二十五、六日の見込みである。

新春の競輪好調

新春を飾る平競輪の売上げは初日二日、七百八十六万九千八百円、三日八百四十四万五千二百円と数年振りの好成績を示めした。これは豊作景気の影響とみられるが、昨年は初日五百八十万円、二日目六百二十七万円台だった成績からみてマサに競輪サマサマだった。なお四日第二レースに九千三百円の大穴が出て新春早々ファンを熱狂させた。

田人村會開く

田人村では旧ろう二十七日村会を開いて歳入出追加予算として二七一九六、〇〇〇円を決議した（この追加額三一二万五千円）用途は役場費八〇万円、土木費一一五四万三千円、教育費四七万円外需要費と労働施設諸負担金となっているなお教育費四七万円は中学校に木工機を施設し産業教育の実を上げることになった。

五色放水や達摩落し

六日平消防の出初式

平消防団の出初式は六日午前七時から県社小鉄倉神社に無火災祈願を行ったのち、午前八時から団員が、東部、中部、西部の三班に別れ、〃エーヤー〃の掛声も勇ましく午後二時まで梯子のぼりを繰り広げる。午後二時半から二十米道路新川橋附近で水勢式を行うが、先ず赤、黄、青など五色のきれいな放水（二分間）を行ったのち、恒例の消防署に第一分団、第二分団、第三分団の四チームによるダルマ落しを行う。終って午後四時から公会堂に優良消防団、署員などの表彰式を行う。

十五氏を表彰

平市では六日の消防出初式に旧ろう中発生した豊間地区の高潮来襲に献身協力のあった十五氏に金一封を添え表彰することになった。

大平市建設の年

諸橋市長　御用始めに挨拶

◇—平市役所では四日午前十時から御用始の式が行われた。諸橋市長は年頭に当り職員に対し大要次のような挨拶を行った。「本年は大平市建設第二年目の年である。五市総合都市計画、街路事業の整備、上下水道の完備、衛生設備の完備市営バスの運行に万遺憾なきを期したい。諸君も一致協力して大平市建設に協力して慾しい。」あら玉の年を迎え職員たちも心に力強い決意がみなぎっていた。

◇—大泉議長は市政の円滑明朗化を期すため、七日ごろ新年宴会を開き、その際部、課長級を招待するとの計画をたてていたが、これをきいた伊藤助役と佐藤部長が諸橋市長と相談の上、政府では目下新生活運動を展開している折柄でもあるから、中止した方がよいと進言した。ところが新政クラブを始めいろいろの勢力？がごつちゃになっている市会の運営を今後とも明朗、円滑にするにはナミナミならぬ苦労があるということを聴いて、それなら致し方がないというので納得。

◇—木村参議員が市役所に現われ各課を歴訪？新年の挨拶を行った「木村さんは感心な方だよ。御用始めにちゃんといらっしゃるんだからと」感心居士が圧倒的だった

◇—渡部土木課長、課員のメンメンを集め、「自分勝手にやるような人ではのびない。親戚兄弟とはいっても、親しいしかも相談になるような友人が一番大切。みんな力を併せて今年こそは頼みます」横領事件があってかどうか、警察署で手を入れ始めただけに課長も年頭に当っての心づかいや固いものがあった。

◇◇

◇◇

謹賀新年

株式会社　神谷薬局

平市田町一三（電三二）

小売部　平市田町五〇（電二二九八）

四倉の出初式

四倉町消防団（団長新妻常吉氏）では六日午前八時卅分から同町小学校々庭で出初式を行う。なお出初式には通常点検ののち、操法競技会、退団幹部の感謝状贈呈などが行われる。

勿來市の出初式

勿来市連合消防団の出初式は六日朝植田小学校庭で行う。

常磐の出初式

常磐市消防団では六日午前八時から湯本一小校庭に勢揃い出初式を行う。

イワシ揚る

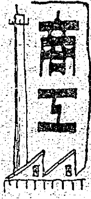
旋網漁活氣

磐城市小名浜魚市場は元旦以来セグロイワシが千貫から二千貫水揚されたほか、待望の大羽イワシ二百—三百貫が、また二日には季節外れの小サバ千百貫が水揚されるなど、このところ旋網漁は漸く活気を浴びてきた。

平の花柳界

賣上げ減少

新年を迎えた平市の花柳界は旧ろう中を通じ、新生活運動が徹底してか客足も少なく、昨年の二、三割減少となったが、一方酒の売上げは料理店から各家庭でさゝやかな酒宴を行うといった傾向に移り、昨年よりも二割高売上げは増加、新生活運動のもたらした悲喜劇は豊作景気の影響で特に一般飲食店は年末、年始の人出から売上げはずっと好成績をみせホクホクエビス顔だった。なお年末年始にかけ大トラ小トラが減少したのも新年の傾向であった。



常磐観光社（成田山へ団体募集）では旧正の東京一泊成田山団体参拝を募集している。コースは十四日五時半平発—湯本—水戸—鹿島—香取—成田—市川—東京泊り（都内遊覧）—松戸—平。会費千六百五十円（米五合持参）で四十五名まで。

校舎請負人決る

勿來で公入札

勿来市では旧ろう三十日川部中、勿来二中、勿来二小、一月四日山田中の各教室の新築請負公入札を行った結果左の通り落札した。

▼勿来二小三教室百九十二万五千円植田町嵐工務店▼勿来二中（一〇六坪）二百四十八円高山工務店▼川部中（一教室五七坪小林建設KK（百五十五万円）山田中（三教室）百七十万円植田丹野建設KK。

竣工期は悉く三月二十日。

謹賀新年

福島縣クリーニング

協同組合

組合員一同

昭和弎十弌年　謹賀新年　弌九五六

平市藝妓屋組合

山形家	電一二七
竹むら	電六三三
浦舟	電七七二
床家	電二一六
桐の家	電二三九三
夢の家	電六六八
花蔦家	電二三九九
ふく文	電呼四六三
大国	電六六〇
藤の家	電九七六
寿	電二三七〇
辰巳家	電二九二
鈴元	電二三九一
分竹村	電呼六六八

平市料理店組合

谷口	二丁目	電八・八八八
越の家	二丁目	電八八九
松本楼	南町	電一一三
月の家	南町	電三〇四
石川亭	田町	電四三
春の家	紅小路	電三一〇
福元	紅小路	電六四五
初音	新田町	電一四五五
三翁	紅小路	電三三一
山茶荘	田町	電五二〇
八千代	田町	電三七五
金みよし	田町	電三一九
田毎	田町	電六三三
梅林	新田町	電一三〇
宝来亭	新田町	電三三三
かすみ	新田町	電四六三
魚栄	田町	電一一一六
ときわ	公園内	電三三六
松とみ	紅小路	電二四七
谷川	桜小路	電一七〇一
みしま	田町	電九一五
喜美よし	堂前	電一九四三

平料藝組合

組合長　鈴木信雄

副組合長　大久保一

副組合長　井戸川安信

演芸委員長　鈴木武雄

鶴仙

平市中平窪

松吉屋酒造店

電話二一〇番

小錦

小錦酒造店

社長　鈴木喜平

平市高久神谷作

電話（高久）二番

白馬の寶

平市中平窪

松本酒造店

電話八二五番

中共へ硫安初出荷

三日朝から磐城市小名浜商港では、グレーンの音も高らかに初荷の積出しが行われている。これは芦屋港所属松岡汽船会社所有松南丸（四五二六トン）が磐城市日本水素の硫安二千トンを中共に輸出するためで、順調に行けば四日午後中国のタークーに向けて出港することになつている。【写真は小名浜商港の初積出し】

時津山関 東の関脇に

初場所大相撲は八日から十五日間蔵前国技館で行われるが、三日恒例の新番付が相撲協会から発表されたが、郷土出身時津山は東の関脇と発表された。前回は西の張り出し関脇だつた。

新年スポーツを飾る

濱通り高校軍優勝

縣下ラグビー・泥まみれの熱戦

三十一年度スポーツ界のトツプを切つた県ラグビー協会主催三十年度県ラグビー選手権大会は二日午前九時から平工グラウンドで行われ、ドロにまみれた熱戦の末OB軍では中通り会津チームが初めて浜通りチームを破り優勝、現役では浜通り高校が中通り軍を破り強みを見せた。成績次の通り。

常磐炭鉱6－3古河炭鉱
平市役所9－5平ラガーOB
平地区OB14－3磐城地区OB
浜通り高校6－3中通り高校
中通りOB16－6浜通りOB

磐高OBが優勝

籠球廿五組で熱戦

第八回石城地区総合バスケツトボール選手権大会は正月の二、三両日の平商、平三中両体育館に郡下の二十五チームが参加、高校、一般の区別なくパス、シユートと攻防戦を展開、傳統の磐高クラブ（OB）が優勝した。また二位になつたとはいえ磐商は先輩に互し三十九対三十八で惜敗した。準決勝までの順位次の通り。

▼❶磐高クラブ（OB）❷磐商❸呉羽、常磐
▼決勝
磐高OB39－38磐商

ピアノ彈初め會

アザミ会（主催若松紀志子さん）の新年ピアノ弾初め会は正月三日午前十時から平市十五丁目清風幼稚園で開き、晴着を着飾つたピアニスト五十二名が午後三時過ぎまで競弾したほか、コーラスに音楽の新年を楽しく過した。

川平組が優勝

各區廻り驛傳競走

内郷連合青年会主催常磐炭鉱内郷鉱青少年部長杯争奪第四回各区廻り駅傳競走は八チーム八十選手参加のもと二日午前九時内郷市浅野記念館で入場式を行つたのち、十時平発電所前を出発点に全コース三十五キロ八区間に熱戦が展開され川平チームが一時間四十一分五十秒の好記録で優勝した。成績次の通り。

❶川平（1、41、50）
❷町田区（1、46、0）
❸立野区（1、47、0）
❹南区（1、48、0）
❺宮沢区（1、48、50）

運轉手を毆る

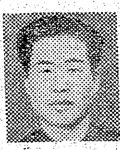
内郷署では二日夜内郷市御台境町無職鈴木隆（三九）を傷害の疑いで逮捕した。鈴木は二日午後七時ごろ自宅に帰るため平市柳町から同市平和タクシー＝運転手大河大さん（三〇）＝に乗車、同市長橋町旧尼子橋上で料金二百円を請求され、高過ぎると大河さんの顔面を殴り全治二十日間の傷を負わせたもの。

御禮
恒例の歳末年始大売出し中は格別の御引立に預り誠に有難く厚く御礼申上げます　お蔭をもちまして無事終了させていただきました
本年も相変らず御愛顧のほどお願い申上げます
三丁目商店會

自宅に舞戻り逮捕

實兄を半殺し

逃走後は乞食生活



（既報）昨年十月二十日家兄を薪割りで殴りひん死の重傷を負わせ、自首する途中姿をくらました平市上神谷字下三五無職鈴木八郎（三三）は殺人未遂で平署から指名手配中だつたが、逃走六十五日目の元日に自宅にまいもどつたので、家人が平署に連絡、直ちに山沢部長らが殺人未遂容疑で逮捕、取調べを行つたところスラスラと犯行を自供したので三日身柄送検した。八郎は職を止めてから農業の手傳いなどしていたが家人から白い目で見られていると思つていた。たまたま十月二十八日午後一時半ごろ用便していたところ実兄平機関区助手鈴木賢太郎さん（三〇）が戸を開けたので自分に対するイヤガラセと思いカツーとなり食事中の賢太郎さんの背後から炉にあつた薪割りで後頭部を殴りつけ重傷を負わせ、平署に自首する途中姿をくらましていたもの。逃走経路は次の様に自供している。平署に自首しようと思つたが気が変り付添人の手を振り切つて四ツ波に入り、石森山から小川町を経て三春街道を抜け乞食をしながら西白川郡矢吹町に至り十一月二日ごろから十二月二十日ごろまで同町中畑の某農家で作男として働きその後東京に出て遊んでいたが正月で家がこいしく三十一日フラリと自宅にもどつたもの。【写真は逮捕された鈴木八郎】

四名が重輕傷

電氣爐が爆發し

大晦日の三十一日朝平市堂ノ前四大阪造船平製鋼所の五トン電気炉が爆発し、飛散した溶鉱を浴び四名の重軽傷を出す惨事があつた。同日午前六時半ごろ大阪造船所内の五トン電気炉から溶鉱をトリベに流し込み作業中、突然出鉱口が爆発し赤くドロドロに溶けた鉄が飛散、鋳物工井幡忠夫さん（三九）同室越鶴次郎さん（四五）の二名は全治一カ月の重傷、同影山勝男さん（四三）同田中政春さん（三三）の二人は全治十日間の火傷を負い竹林病院に収容された。爆発の原因につき平労働基準監督署では四日朝出鉱口を主体に調査中で、出鉱口のドロマイトに水が入つたのではないかとみている。

浮流してる大敷網発見

先月二十七日の時化で流失した平市豊間沖の大洋漁業の大敷網は損害約四千万円と云われているが、その後この大敷網が南に流れ二日小名浜から南西約十粁の沖合に浮流しているのを漁船が発見して三日小名浜海上保安部へ届出た。このため巡視船うづらが現場へ急行し確認したが大きな竹約百本にワイヤロープ、漁網などがからみ合つて南北に二百米を拡つたまま流れているため漁船がこれに衝突すると破損するから充分注意するよう無電で各船舶に注意を発している。

商友會新年宴會

平商商友会恒例の新年宴会は来る十日午後六時から平市三田小路味郷で開く。会費五百円。申込みは会場（井戸川安信氏）または商友会庶務幹事あて。

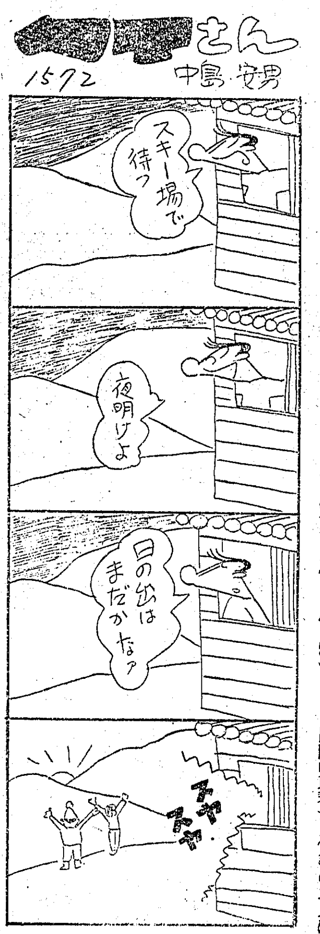
法友會懇親會

法政大学石城法友会（会長鬼沢達郎氏）では三日常磐市湯本大村哲也氏宅で会報発刊について座談会を開いたが、四日午後一時から平市田町ブラジルで懇親会を開いた。

四倉土地改良區

四倉町土地改良区では五日午前九時から町役場で役員会を開き、田戸前地区排水工事並びに百万円起債の件について協議する。

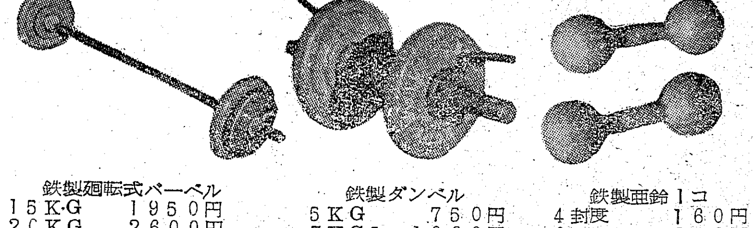
新しいDPは富士


さん
1572
中島安男
スキー場で待つ
夜明けよ
日の出はまだかなァ
アヤ
アヤ

謹賀新年
灘生一本
白鶴
会津銘酒
ほまれ
同和酒類販賣株式會社
平市長橋町74 電1079

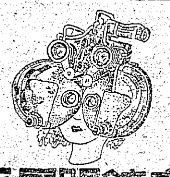
貴方の"男性美"を創るボディ・ビルディング

今や全国各地に於てボディ・ビルデングが行われて居りますが初心者の方は先ず無理をしないことです。ボディ・ビルはバーベル運動によつて肉体をあらゆる角度から鍛えて健康体を得ようとする運動だから各人の体力に合わない練習をしてはいけません。長時間にわたつてフラフラになるまでやるとか重い重量を真赤になつて挙げるとか体のコンディションを考えずにやる事は禁物で筋肉は適当な刺激を与えると発達するが無理を重ねると退化してしまいます。練習回数は一日おきに一週に三日ないし四日で充分です。一種類の運動を同じモーションで何回かくり返えすことを一セツトというが初心者の一セツトは十回位で一日三セツト位が適当です。両手で上げるものにバーベル・片手使用ものにダンベル　亜鈴があります。



鉄製廻転式バーベル		鉄製ダンベル		鉄製亜鈴1コ	
15KG	1950円	5KG	750円	4封度	160円
20KG	2600円	7KG5	1000円	6〃	240円
25KG	3250円	10KG	1250円	8〃	320円
30KG	3900円	12KG5	1500円	10〃	400円
35KG	4550円	15KG	1750円	12〃	480円
40KG	5200円	17KG5	2000円	14〃	560円
45KG	5850円	20KG	2250円	16〃	640円
重量調節可能		重量調節可能			

製造発売元　株式会社　平製作所（平市堂前四）TEL・41



AOC製検眼機
各眼科醫指定
玉屋眼鏡店
平市三丁目　電910番

ラジオ買うなら世界一のRCAと技術提携量産される
シャープラジオ
をお選び下さい（最寄りの特約店で御試聴を…）
福島・宮城県総代理店　田村無線電機株式會社
平市1の47TEL636

カメラは田中

ドイツ製の
新しい風邪薬
アプロガンは数種の有効成分を合理的に配合してあるため色々な症状の風邪に良く効くドイツ・シエーリング社の新しい風邪薬です
10錠150円
20錠250円
説明書贈呈
Schering
シエーリング
アプロガン
本社　東京都中央区日本橋本町2－5　輸入発売元　日独薬品株式会社　支店　大阪市

1カ月1本の男性ホルモン
テストビロン・デポー

凄い眼通力

松ヵ岡の台灣猿（下）

サル年に贈る　サル物語

◎＝すごい眼通力と記憶力＝◎

猿にエサをやる時、一度出したものをひつこめると必ずおこる。人間だつて同じことだが、そのまゝ出してとらせなくとも最後にやりさえすればおこりはしない。性悪くすると必ず後で仕返しする棒切れでいたずらしている際に別の人間が脇にこようものなら帽子とか手袋、ハンカチなどとられるひどいのになると、髪の毛を一握りもとられた者さえある。だからいたずらしたあとに行つては危険松ヵ岡の飼育係佐藤さんにはこの猿たちは非常に馴れていて猿の好物〃落花生〃をポケットに入れてゆくと必ず服のポケット検査をする。チヨツキの内ポケットからズボンのポケットと手の入らないところはたゝいてみて確かめる。人間のような仕草に何んとなく可愛らしさを憶えるというが、その眼通力に感心している。懐中時計を非常に珍らしがり、慾しがつて騒ぐ、万年筆は別に珍しがらないが時計に興味をおぼえる点ではサル同様どこかの民族があつたようだ

◎＝イタズラの天才＝◎

〃猿真似〃〃猿智慧〃などといわれ、小利口な者は猿にたとえられる位だが、こんな話がある。こゝのオリは四方金網で入口だけが木の戸になつている。こわれたので佐藤さんが中に入つてノコギリで木を切つたり、釘をうつたりしていたところ猿どもが集まつて一体何をしているのだろうかといつた表情でジツとその動作を見ていたが、その木をおさえ、仕事の手傳をしてくれた。〃感心な奴〃と当の佐藤さんもいゝ気になつていたが、いざ戸びらを釘づけして帰ろうとしたところ、今度は猿どもがよつてたかつて歯をむき出し戸のこわし方を始めた。これには佐藤さんもあきれ果てたが〃猿はネズミと同じで歯を鋭くするにはものをかじらなければならないそうだが、それにしても随分ませたいたずらだ〃とカンカン。猿は決して小屋にネむらない。寒いだろうと小屋にはワラを沢山入れてやるがよほど寒い時でないと小屋に入らず、木の枝に四匹がかたまつてねむる。習性というやつだ。人間みたいにワイフ猿にあきる事もあるらしく小猿にけしかける時があるというのだからどうも本当の親猿でなく、あとおやじらしいというのが遊園地の見解。それとも猿は畜生だからその道だけはそうなのかも知れない。フンや尿をするがある時は尿で人をいたずらする。佐藤さんが中に入つて小屋の掃除などすると馴れている人にさえも木の上から尿をひつかけ〃キーキー〃とさわいで知らぬ振りをしている。さぞや面白いことなんだろう。

◎＝やきもち焼きの性＝◎

佐藤さんが時たまメス猿を抱くと夫猿が騒ぐ。夫猿もだかれるとメス猿がさわぐというのだから面白い。人間社会にだつてこれと似たようなことがあるのだから別に気にする必要もあるまい。それでなくとも松ヵ岡公園はアベックたちの密会場、夜ともなれば木の上に寝ている猿たちも気がきでないだろう。特に猿は浮気ツぽい性というから、せめて見物人の前で御披露してそのつらあてにしているのかも知れません。

◎＝人間猿の生れた話＝◎

佐藤さんが相馬中村で警察をしていた三十年前の話。当時中流階級といわれた郡書記が銃をかついで猟にいつた。山猿を射止めて帰宅したが、その子猿は母を想う一念でその郡書記の自宅までつけてきた。これをみた郡書記の妻は〃なんて可哀想なことをしたのだろう〃と涙ぐんだ。その後この郡書記夫婦に二人の男の子が生れた。それが猿の性に祟つたものか、二人とも猿面の子供だつた。頭の皮が多く、体つきは人間同様だが小柄で猿そつくり。白痴同様で当時世間の話題をよんだ。弟の方はその後〃見世物〃として売られたようだが、兄の方は近所からたのまれ、水汲みしたり、醬油買いなどして小遣い銭をもらつてよろこんでいた。多情といわれる猿の性に似てか、女学生などは道ばたで追いかけられたり、赤いおこしが干してあると人がいてもこれを盗んでかくしていたという。当時猿の祟りだとさわがれた話である。

申年生れの人生

❶新年の感想
❷私の人生観
❸私の恋愛観

大平京子

❶新しい年になるとまた一つ年をとつたワケで何んとなくしつかりしなくちやーと心のしまる思いがします毎年考えることなんですが〃一年の計は元旦にあり〃というので私生活上のアレコレについてプランを樹てました。先ず機械編物と洋裁は一応習つたので今年こそは和裁を勉強したいと思つています。私はどうしてか和裁は嫌いなのですが、嫁にいつた場合に普段着ぐらい縫えないようでは困るというので母の命令通りにする考えです。これも私自身のためでもあり親孝行だと考えたからです。

❷世の中には良く運、不運を強調する方も多いようですが矢張り努力だと思います。夢を抱きそれに向つて努力することー この一語に尽きると思います。何をしても努力しなければ上達もしないし、運も開けるハズがありません。家康は〃人生は遠き道を重荷を背負つて行くが如し〃といつていますが、マサにその通りです。物事に失敗して自殺するような人たちの気持がどうしても理解されませんが、死ぬ位の思いで努力したら何事でも達成できるのではないかーとも考えています。

❸恋愛結婚は好みません。私の家は男兄弟ばかりで女は私だけ。だから母も私のことには相当心配しているので、勝手に男性をみつけ、もし反対されるようでは祝福される結婚ができませんから矢張り、親にみつけてもらつて、半年間位交際してから相手を決めることにしたいと思つています。古い型だかも知れませんが、このような行き方が一番堅実だと私成りの解釈をしています。申年生れは〃つかんだら離なさない〃といわれているように簡単に別かれるようなことは出来ない性分だかもしれません。それに短気が欠点ですが、それだけ正直な性分なのでしょう。

（平市草野、市観光課）

磐崎の酒造家復活

旧磐崎村岩ヵ岡（現常磐市）御代武光氏（現常磐市議）では戦前「銘酒御代一番」の醸造元であつたが、去る十八年企業整備で休んでいたがこんど醸造工場を復活することになつた。去る二十四年[illegible]磐城市草野良太郎氏と共同経営の権利をとり「養老」を醸造していたが新春早々から自家での独立醸造を行うことになつたもの、平市高久志賀久作氏との共同経営となるが、新春早々に仕込みをはじめ二月中頃には「新酒」の売出しを行う予定、仕込み石数は約二百七八十石とのことでまだ新銘酒の名称などは決つていないが明るい呼びよい名称にしたいと御代さんは頭をひねつている。御代さんは語る。

「永年の待望で新春早々から自家釀造をはじめることになりました。名称など決つていませんが、大いに売り出さなければなりませんので立派な名称を考え中です。よい酒を作りたいと杜氏なども優秀な人に来て貰いました。きつと左党の皆さまに満足して貰える銘酒を作れることゝ自信満々です」

平市民の歌

八日に審査會

平市民の歌は三十一日で締切りだつたが、旧ろう中、力作がどしどし殺到、百五十編に達した。審査会は八日午前十時から平市公民館に開き決定するが、審査員は次の八名に決まつた。

平市長諸橋久太郎。平市会議長大泉信雄。平市教育委員会々長鈴木憲一。平商工会議所会頭山崎賢助。平市農業代表坂本登。平市教育委員渡辺久。平第二高校々長新妻館男。読売新聞平通信部福田清

校旗校歌の披露式

大野中で擧行

新年を迎えて四倉町大野中学校（校長千葉正義氏）では四日午後一時から同校講堂で校歌、校旗の披露式[illegible]盛大に行つた。

校歌は郷土出身のキングレコード専属作詞家東條寿三郎氏が作詞し、錦中教諭吉田俊吾氏が作曲したもの。校旗は同校の同窓会が三万五千円を投じて寄贈したものだが、この日同校講堂には来賓や生徒らで埋められ、まず校歌、校旗の経過報告のうち千葉校長、PTA会長の挨拶に続いて、小林教育委員長、渡辺教育長らの来賓祝辞があり盛会裡に終了した。

助合い品寄贈

磐城市小名浜第一婦人会（会長松田美江さん）では歳末助合い運動に協力し二十八日の旧七五三の祝には街頭に出て募金をした三千八百十五円を磐城市福祉事務所に届けた。また同市第二婦人会（会長江尻シズエさん）でも歳末助合いに協力し現金九十円の他次の品物を届出た。

チリ紙八束、米一斗、ボール二コ。靴六足、シャンプー八個、下駄四足、手ぬぐい十本、衣類百二点。

今晩のラジオ

4日

◇NHK 一三六〇KC
六・〇〇 シンブン▽一月ラジオ子供のうた
六・二五 物語「七つの誓い」
六・四五 （福）福島新地図
七・三〇 即興劇場
八・〇〇 放送演芸会
九・一五 希望音楽会「軽騎兵」序曲
九・四五 喫煙室 森繁久彌
一〇・一五 物語
一〇・四〇 風流歌草紙

◇ラジオ福島 一〇六〇KC
六・〇五 童話劇
六・四〇 ユーモア千一夜
八・〇〇 素人物まねコンクール
八・四〇 浪曲落語 広沢菊春
九・〇〇 明色アベック歌合戦
九・三〇 角家演芸会
一〇・〇五 名作アルバム

民報映画案内

◇平市 三―七日
★世界館 夜七時二分 十代の反抗 弾痕街
★東映劇場 夜六時五三分 忍術左源太 戦慄の七仮面
★ひかり座 夜六時五〇分 花嫁会議 暴力には暴力だ（九日まで）
★平舘 夜六時三〇分 裏町のお転婆娘 力道山対キングコング 君美しく
★聚楽館 夜七時 プロディガル 折れた槍（九日まで）
★民劇 夜七時五分 男の城 トコリの橋

訂正 一日付聚楽館広告中七日までとあるは九日までの誤りに付訂正いたします。

昭和弎十弌年春　謹賀新春　弌九五六

割烹 湖月
平市田町
電二二二
一〇七三

花柳登代藏

鳴物
望月左三郎

清元
清元松之助

常磐津
常磐津三喜藏
東京都台東区谷中三崎町
電（駒込）六〇三八番
常磐津三喜春
常磐津三喜枝

長唄
杵屋十茂代

小唄
花菱はま豊

月廼家
平市南町電三〇四

今年もあなたの
日本髪は
定評ある…
日本髪
パーマ
御婚礼着付
美容一般
吉田美容院
平市新田町

鍋料理
味郷
平市三田小路 電七三六

割烹
開花
平市新田町 電一三八九

割烹
大貞
平市田町電四一三・一九九三

料亭
一の井
レストラン
サニー
平市田町 電一一〇九

割烹
谷口
平市二丁目
電八・八八八